

配線器具による事故

事故の概要

【事例①】

電気あんかの使用中、電源コード付け根部分がショートして、右足にやけどを負った。

【事例②】

電気ストーブを使用中、電源プラグ付近から発火した。

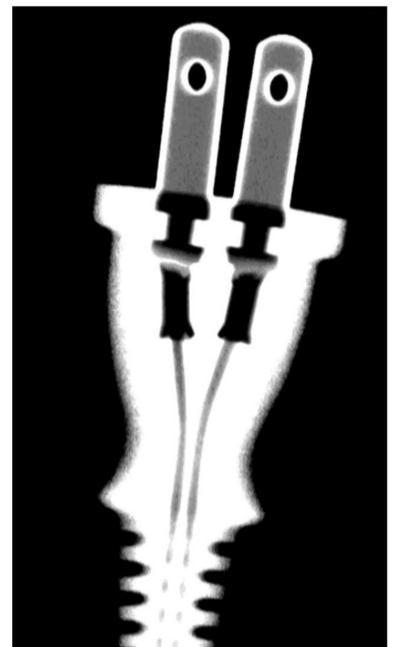
事故の原因

【事例①】

電気あんかの電源コードプロテクター先端部に繰り返し負荷を加えたため、断線、ショートしてスパークが発生し、やけどを負ったものです。

【事例②】

電気ストーブの電源プラグをコンセントに挿抜する際、過大な負荷が加わったため、電源プラグ栓刃が破損してスパークが発生したものです。



【NITEの再現実験】

電源プラグに外力が加わり、栓刃が破損して内部でスパークが発生



事故防止のために

◆ 電源コードに負荷をかける使い方はしないでください

- 繰り返し本体などに強く巻き付けない
- 収納時は、電源コードの付け根部分を極端に屈曲させて保管しない。

◆ 異常を感じた場合には、直ちに使用を中止してください

- 電源プラグとコンセント、電源コード等との接続が緩い
- 電源プラグやコンセントが変形・変色している

